

# 稲こうじ病を防ぐには・・・

〒725-0025 竹原市塩町一丁目3-5

株式会社 キムラ

TEL 0846-22-0150(代)

FAX 0846-22-0208

E-mail k-m-r-m.k@crocus.ocn.ne.jp

URL <http://www11.ocn.ne.jp/~kimura>

## 稲こうじ病とは…？



稲の穂に出る病気で、豊作の年に多く発生するので豊年病ともいわれる。クラビセプス・ピレンスという子のう菌の寄生によっておこる。普通、1穂に2、3粒、多いときには7、8粒の粒が肥大して黒味を帯びた緑色になり、表面に亀裂ができる。黒色の塊は、病原菌の菌糸および厚膜胞子である。このような病もみにはのちに菌核が形成され、翌年菌核に小さなキノコができ、多数の子のう胞子を飛散し、穂ばらみ期の稲に侵入して病気をおこす。

【注意：登録内容以外の使用はできません。ラベル記載の注意事項をよく読んで、ご使用下さい】

薬剤名	適用病虫害名	希釈倍数使用量	使用時期/回数	成分	備考
ブラシン707A	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ 変色米 稲こうじ病・内穎褐変病 褐条病・もみ枯細菌病	1,000倍	収穫21日前まで / 2回	フェリムゾン：15.0% フサライド：15.0%	
ブラシン粉剤DL	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ 変色米 稲こうじ病・内穎褐変病 もみ枯細菌病	3~4kg/10a	収穫21日前まで / 2回	フェリムゾン：2.0% フサライド：1.5%	
		4kg/10a			
モンガリット粒剤	紋枯病、疑似紋枯症 稲こうじ病 墨黒穂病 穂枯れ	3~4kg/10a	収穫45日前まで / 2回	シメコナゾール：1.5%	
		4kg/10a			
イモチミン粒剤	いもち病 紋枯病、疑似紋枯症 稲こうじ病 穂枯れ	3kg/10a	収穫45日前まで / 1回	シメコナゾール：1.5% メトミノストロピン：4.0%	